

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町長 1278

℡fax : 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20-5F

℡fax : 03-3818-8626

《らいてう講座②》 8月9日

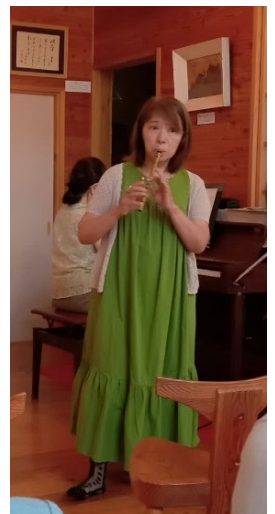
「ティン・ホイッスル（アイルランドの笛）コンサート」

演奏 安井マリさん 伴奏 梶ひとみさん

「ティン」は「ブリキ」のことで、昔は1ペニーで買うことができ「ペイン・ホイッスル」とも呼ばれていたそうです。初めて見る楽器で楽しみでした。心地よい高音の音色で建物に反響し、鳥たちの競演もあり、らいてうの家ならではのコンサートとなりました。



アイルランド音楽の歴史、7月に出演されたウィーン平和音楽祭の様子などもお話していただきました。演奏曲は、ロンドンデリーの歌（ダニーボーイ）、アニーローリー、アメージンググレース等の代表曲、映画「タイタニック」3等船室ダンス曲、ピアノ独奏。「原爆を許すまじ」「ねがい」を合唱し、あっという間の2時間でした。



《らいてう講座③》 9月13日

「地元“らいてう”ゆかりの女性たち④」 講師 杉山洋子さん

「“らいてう”ゆかりの女性たち」シリーズの最終回として、青鞥社発起人5人の女性、賛助員・男性について振り返り、らいてうのころざしを受け継ぐ女性たちの解説をしていただきました。

今、らいてうの時代よりも生きやすくなったのか、依然として生きにくいこともある。らいてうは「わたくしは永久に失望しない」と言った。1966（昭41）に「憲法を守り抜く覚悟」について述べている。わたくしたちもらいてうをならっていきたいと語られました。



紀要を紹介する
木村見江さん

佐久地域でのらいてうゆかりの女性として、島崎藤村の弟子でもある作家の鷹野つぎ（1890～1943）は、らいてうと書簡のやり取りがあり、らいてうからの書簡が4通残されていたそうです。資料を借用する件や、会への参加を呼びかける内容でらいてうとの交流がうかがえました。

丸岡秀子（1903～1990）はらいてうと自宅が近く知り合いとなり、らいてうは若い秀子の活躍を期待し、世界母親大会準備会への参加要請もしていました。生前を知る方から、柔軟で芯が通った人だったと紹介がありました。

「青鞥」の朗読、資料の紹介もあり参加者相互の学びがある会でした。



今後の予定

森の恵み講座 秋の信濃を楽しもう

10月5日(日) らいてうの庭秋の手入れ・笹刈り

9時50分集合 作業10時～12時

らいてうの庭は、今年も様々な花々が庭を彩ってくれました。毎年の笹刈りで笹の伸びも押さえられています。来年のために笹や草を刈り取ります。ビーバー作業の出来る方、大歓迎です。

12時～昼食 各自持参。

美味しい秋の味噌汁あります。



10月6日(月) 青木の里巡り 資料代700円

今年は青木村を巡ります。「夕立と騒動は青木から」
語られるほどの、反骨の志を持つ歴史があります。

自由律俳人の栗林一石路の足跡もたどります。

シャツ雑草にぶっかけておく

囚人われに監獄のねじり花やさし

講師 坂井弘さん 坂井弘子さん(青木村在住)



9時30分上田駅温泉口集合 10時 青木道の駅

義民の墓→五島慶太未来創造館・青木村歴史文化資料館(義民の歴史・栗林一石路)
→青木村郷土美術館(瀬川康男原画展示)→青木道の駅(昼食・解散)12時

閉館日 10月27日(月)

らいてうの家大掃除 展示収納・閉館作業

10月28日(火) 10:00～ 大掃除 展示収納

29日(水) 10:00～ ワックスがけ 昼食反省会 展示収納

30日(木) 10:00～ 展示収納

11月初旬～翌年4月中旬は冬季閉館です。

